

フットボール・ハスタス



編集 / B B I 編集部 取材・文 / Yasemin ŞENSOY & Aykut SASON / ヤーセミン・シェンソイ & アイクトット・サソ

連載第12回「ガラタサライ、史上初！準々決勝進出！」

明けても暮れても経済危機が話題となっているトルコで、ガラタサライの国外での活躍は国民にとってよい楽しみとなっていた。惜しくも準々決勝で敗れたが、この功績は大きい！
ビル・バシカ・イスタンブル・スポーツ特集「フットボール・ハスタス（サッカー狂）」

トルコ国外

アウルバ・シャンピオンラル・リギ

(ヨーロッパ・チャンピオンズ・リーグ)

やっとの思いで「トルコサッカー史上初ヨーロッパ・チャンピオンラル・リーグ二回戦進出」を果たしたガラタサライ・チームは、二回戦を初戦から好調に勝ち進んだ。三月七日、二対一でミランをやぶり、最終のパリ・サンジェルマン戦の前に、早くもBグループからの勝ち抜きを決め、またしても「トルコサッカー史上初ヨーロッパ・チャンピオンラル・リーグ準々決勝進出」という功績をサッカー史上に刻んだ。

「余裕の試合」になるはずだったフランスでのサンジェルマン戦は、疲れが出たのか、気が緩んだのか、今一つ意気込みが足りず、試合開始早々から二つもゴールを入れられて、前半を二対一で終えた。

後半、観覧席でフランスの応援団がトルコ応援団に襲いかかった騒ぎの為、試合は二五分間中断されたが、それでも試合の流れは変わることなく、ガラタサライはBグループの二位の座に甘んじて準々決勝へ進んだ。そのツケは大きかった。抽選によ

る、準々決勝の対戦相手は前年度優勝チーム・リアル・マドリッドと出た！

R・マドリッドは、昨年のスーパー・カップ（*1）で、ガラタサライに負けており、復讐の念に燃えていること間違いなしであった。

おりしも経済危機の真つた中で、ガラタサライは「せめてスポーツは」というトルコ中の期待を一身に集め、四月四日、イスタンブルのアリ・サミ・エン・スタジアムで行われた対R・マドリッド戦に於いて、前半から早くも二ゴール入れられ、意気消沈した。

ところが後半、ファーフティフが参加すると、前半と打って変わって、「ガラタサライは、ガラタサライのようにプレイした」。

ウミットが決めたペナルトを皮切りに、もう一ゴール、もう一ゴール！とうとう三対二でR・マドリッドを打ち負かした。これには、トルコも狂・喜・乱・舞！

昨年のヨーロッパ・チャンピオンチームを二対一から逆転して、負かしたガラタサライへは、世界のメディアからも賛美の言葉が降り注いだ。特にロバート・カルロス

をマークし、試合からカルロスの存在を消し去ってしまったファーフティフの活躍は、注目の的となり、「トルコのマラドーナ」と称賛された。

次は準決勝進出！誰もがそう望んだが、四月一九日マドリッドでの試合では、前半で四枚のイエローカードを出され、ガラタサライは、「ガラタサライのようなプレイ」ができなかった。前半から三ゴール決められ、結局、三対一で勝者にあざ笑われるように、あつけなく負けた。

しかし、「お疲れさまガラタサライ」と言いたい。

今回の大会で、もうトルコサッカー界が「ヨーロッパの壁は厚い」とした時代は終ったと言える。トルコは実力さえ発揮すれば、ヨーロッパのチャンピオンになれることをガラタサライが世界に証明してくれたのだ。

さて近年の活躍ゆえに、ガラタサライの有力若手選手のほとんどは、ヨーロッパの最強チームから移籍の勧誘を受けるところとなった。ハジの引退も決まり、今年、ガラタサライは苦戦しそつである。来シーズン、イタリアのインター・チームにはハ



*1: UEFAカップの優勝チームと、ヨーロッパ・チャンピオンラル・リーグの優勝チームが戦う試合

カン・シユクルに加え、エムレ、オカンもイタリアを舞台に戦う。元ガラタサライのテリム監督は、ミラノと契約を結んだと言われ、イタリアにトルコ旋風が吹き荒れそうだ。

デュンヤ・クバス・エレメ (ワールド・カップ予選)

二 二年韓国と日本で行われるワールドカップの予選が続いている。あまり好調とはいえないトルコチームだが、何としても、日本で試合をして欲しいものである。(左表(参照))

サッカー教授ハジの引退

ルーマニアの国を代表する選手ジヨルジョ・ハジ(今年三五歳)がとうとうトルコに来て五年目の今シーズンに最後に引退する。

ワールドカップ予選第4G

試合							
トルコ	4	2	2	0	5	2	8
スロバキア	4	2	2	0	4	1	8
スウェーデン	4	2	2	0	3	1	8
マケドニア	4	1	1	2	3	3	4
モルドヴァ	4	0	2	2	0	3	2
アゼルバイジャン	4	0	1	3	0	5	1

* 数字同右表

2001.03.25 現在

* 今後の試合 *

2001/06/02	トルコ対アゼルバイジャン
2001/06/02	マケドニア対モルドヴァ
2001/06/02	スウェーデン対スロバキア
2001/06/06	トルコ対マケドニア
2001/06/06	スウェーデン対モルドヴァ
2001/06/06	アゼルバイジャン対スロバキア
2001/09/01	スロバキア対トルコ
2001/09/01	モルドヴァ対アゼルバイジャン
2001/09/01	マケドニア対スウェーデン
2001/09/05	トルコ対スウェーデン
2001/09/05	スロバキア対モルドヴァ
2001/09/05	アゼルバイジャン対マケドニア
2001/09/05	スウェーデン対アゼルバイジャン
2001/10/06	マケドニア対スロバキア
2001/10/06	モルドヴァ対トルコ

その技と、攻撃的な性格で、有名な彼は、スペインのバルセロナでプレイしていた時、ガラタサライ監督フアーティフ・テリムのたつての要望でガラタサライへ来た。

トルコへやって来たハジに対し、「もう若くもないのに何ができるか」との声もあったが、ハジは、すぐにトルコの人気者になり、そのカリスマ性で、毎回試合に花を飾った。

テリム・ハジ時代、ガラタサライは史上初の四シーズン連続リーグ優勝を果たし、ガラタサライの黄金時代を築いた。

意表をつく遠距離シュート、華麗なトラベリング、正確なパス。彼は敵をすりぬけていく時、

エルヴェダー

Elveda HAGI!

さらばハジ!

うすら笑

顔さえ浮か

べて、プレイすることを楽しんでいるようだった。

攻撃的で、神経質。選手生活で彼ほどレッドカードを出された選手も珍しいかもしれない。しかし、これも今では懐かしい思い出となった。

二 一年四月二四日、ルーマニアの偉大なサッカー選手ハジの為に首都ブカレストで六万人の観衆のもと、永年表彰式典の祝宴試合が行われた。お疲れ様。ハジ。

トルコ国内

トルコカップ

トルコ国内戦では、国外の成功と裏腹に、ガラタサライの国内の成績はふるわず、トルコカップに於いても、早々に負けてしまった。

今シーズンのトルコカップ決勝は、驚異の台頭で注目のゲンチレルビルリイと、フェネルバフチエ間で争われた。一九八二・八三年にカップ優勝を獲得して以来、一八年間カップ優勝を果たせなかったゲンチレルビルリイは、前半・後半を同点に押さえ、最終的にペナルトで六対三。念

願のカップを獲得した。

トルコ・リーグ

国内リーグ優勝戦は、やっと今シーズン実力を発揮し始めたフェネルバフチエと、初めてアナトリアにリーグ優勝杯を持ち帰ろうとするガズイアンテップ間で争われる可能性が高いと見られている。

一方国内、国外ともに成績が奮わないベシクタシ・チームには、新しくドイツ人のクリストフ・ダウム監督が着任した。しかし、ダウムは、昨年薬物の使用を理由にドイツでの代表監督の内定を取り消された人物。このベシクタシのダウムの起用は、トルコでも賛否両論を呼んでいる。

(二) 一年四月三日現在)

国内1.リーグの得点表(2001.第29週)

1. Fenerbahçe	29	20	4	5	73	35	64
フェネルバフチエ							
2. Galatasaray	29	20	4	5	65	30	64
ガラタサライ							
3. Gaziantep	29	17	7	5	59	34	58
ガズィアンテップ							
4. Beşiktaş	29	17	5	7	57	42	56
ベシクタシ							
5. Trabzon	29	14	6	9	62	45	48
トラブゾン							
6. Ankaragücü	29	13	8	8	52	48	47
アンカラギュジュ							

トルコ・サッカー界で「サッカー教授」と呼ばれるハジ。